

農村女性 第23号 ネットワーク通信

H24年8月

総会の開催

平成23年度高知県農村女性リーダーネットワーク総会が、四万十町農村環境改善センターで、平成24年5月18日（金）に開催されました。出席者は農村女性リーダー46名、普及指導員等10名、居長原信子さん（高南）の司会で開会され、会長の西笛千代子さん（安芸・室戸）のあいさつ、四万十町の高瀬満伸町長からご祝辞をいただきました。続いて、司会を田辺客子さん（高南）に交代し、次の議案が協議され、全ての議案は承認されました。

- ・平成23年度事業報告
- ・平成23年度会計報告
- ・平成24年度の取り組み方向と実施計画、予算
- ・平成24年度執行体制

また、その他の件として須崎地区から、平成23年度に地区委員が選出されなかったことについての説明や、昨年11月21日には、須崎地区協議会に西笛会長、居長原地区委員（高南）及び事務局とで出席し意見交換を行いました。残念ながら平成24年度も地区委員が選出されていないこと、引き続き働きかけを行っていくことを確認しました。

次に、東京都で行われた女性農業者リーダー研修会に参加した矢野靖さん（高吾）、島田聖子さん（高知）から研修報告があり、家族経営協定の必要性など大変勉強になった。このような研修会に積極的に参加して欲しいなどの意見が出されました。

◆質疑応答

- ・現在の認定者数294名に対し、会費の徴収人数がどうして160名となっているか。（嶺北：澤田）
- ・農村女性リーダーの実数は252名、ネットワークに参加されていない人もいますので、会費の徴収人数は160名となっている。（西笛会長）
- ・集めた活動費を全部使いきるくらいの活動計画を立てて欲しい。また、農村女性リーダーをアピ

ルしていくうえでも、先に諦めるのではなく、不足分を県に予算化してもらうぐらいの勢いのある計画を立ててはどうか。（高南・高橋）

- ・昨年度はフォーラムの講師料等は、県事業費を使わせてもらったので、予定よりも予算がいらなかった。今年は是非一泊研修を計画したいので、参加をよろしくお願ひしたい。女性リーダーのアピールはネットワークも行うし、各地区でも積極的にお願ひしたい。（西笛会長）

新旧役員交代

新旧役員から挨拶がありました。旧役員の皆様1年間ありがとうございました。新役員の皆様これから、よろしくお願いいたします。



◆新役員の紹介

平成24年度の役員の方々です。

会 長	矢野 靖（高吾）
副 会 長	西村 よし子（幡多）
副会長・会計	入野 佐代（中央東）
監 事	西笛 千代子（安芸・室戸）
委 員	西村 裕子（嶺北）
	竹内 佳代（高知）
	村田 みどり（中央西）
	田辺 客子（高南）

新規認定の農村女性リーダー紹介

平成23年度に認定された、農村女性リーダー6名の紹介がありました。

芸西村・籠谷	理香（トルコギキョウ・水稻）
本山町・田岡	仁美（水稻・ショウガ等）
土佐町・近藤	理香（米ナス・水稻等）
高知市・十河	智子（イチゴ・水稻等）
高知市・山下	明美（キュウリ・ショウガ等）
土佐清水市・泥谷	通代（キュウリ・米ナス）

総会への出席者は、籠谷理香さんと泥谷通代さんの2人でしたが、ネットワークの活動に積極的に参加してどんどん輪を広げてください！



新農村女性リーダーの皆さんよろしくお祈りします。

事務局

事務局である環境農業推進課の武井久チーフからは、本年度のネットワーク活動のテーマとして6次産業化を掲げて取り組んでいくことの話があり、6次産業化に関する事業として、①計画推進課が行う土佐まるごとビジネスアカデミー、②地域農業推進課が行う6次産業化推進研修会の紹介がありました。

活動報告発表

◆西部ブロック活動発表

西部ブロックを代表して高南地区の桐島美郷さんから、「農を通して大切なことを大切に暮らす」と題して就農するまでの出来事や、就農、現在の思いなどについて発表していただきました。

美郷さんは高知市出身（非農家）、東京で飲食店を経営していた時に、知人の紹介で高知産のオクラを食べ、そのオクラを食べた時に何かが違う、作っているところに行ってみようと思ったことがこの始まりだそうです。発表概要は次のとおりです。

四万十ドラマの畦地履正さんをお願いしてそのオクラの生産者に会いに行ったのが、夫である桐島正一さんとの出会いである。その時、ソラマメの収穫をさせてもらったが「こっちの仲間に入らんといかん」というお知らせがきて、東京に帰っても、桐島さんが作る野菜からは、何かやさしい力が伝わってきた。桐島さんはすごい人かも知れんと思うようになり、出会って3ヵ月で結婚した。

農家の長男との結婚ということで、先入観もあつ

たし、色々のことをしなければならぬと思ひ、結婚後の1年間はつらかつたが、夫の「好きなことやったらえいがでえ」という言葉でだんだん考え方も変わつてきた。私がここに来た理由は、「この桐島さんが作った、すごい、美味しい野菜を人に伝えることである」と思ふようになった。デザイン会社に勤めていたこともあり、自前で屋号と名刺を作り、農産物には手書きのタグもつけた。その後、子供のころ美味しかった冷やし餛飩をイメージして、ジンジャーシロップを作つた。私は、売れるものを作るのではなく、作りたいものを作つている。開発してから4年目となり、色々な加工品も作りたいが、今はショウガの加工が安定してから次のことを考えたい。

雇用も必要となつたが、最初は家族の意識がついてこなかつた。インターンシップ制度の活用などで今は、人と一緒にやるには何が重要かなど、色々なことが分かつてきている。

農業に関わることで食の大切さを知り、売れるものを作るのではなく、大事なことをやる、い



いものを作ることを心がけている。子供には朝食としてご飯と味噌汁を食べさせている。子供はパンが食べたいというが、「日本人やき」と答えている。子供にはそれなりに伝わっているような気がする。

農業を生活に組み込めたことで、うまくいかないことを周りの環境などのせいにするのではなく、自分に何が大切か、何が大事なのかに気がついた。本当に気づかせてくれたのが農業である。農村女性リーダーとしても形だけではなく、生きていくために集い、高知県をもっと盛り上げていきたい。

情報交換会

総会終了後には、県内各地から持ち寄つた料理、お菓子などを囲み、楽しい情報交換の時間となりました。

役員ひとことメッセージ

○安芸・室戸地区：西笛 千代子

地区役員 3 年目になりました。今期で地区委員の任期も終了ですが、2 年間あつと言う間でした。矢野会長を支えて 1 年間頑張ります。

○中央東地区：入野 佐代

地区委員になって、人と人のつながりの大切さを感じます。この 1 年、たくさんの方々と知り合うことができれば幸いです。どうぞよろしく願いいたします。

○嶺北地区：西村 裕子

私が女性リーダーに認定されて、早いもので約 20 年になろうとしています。なのに何を活動してきたのだろう、「女性リーダーって何？」と聞かれます、それだけ実績は残されていません。ただひとつ土佐町でサミットを開催して、オーストラリア研修に行ったことぐらいです。何の役にも立たず、引退をと言いつつ数年が過ぎ、順番だからと地区委員に選出されました。気分転換に頭の運動をして、迷惑かけないようにがんばりますので、みんなの助けをかりながら 1 年間よろしく願いします。

○中央西地区：村田 みどり

農家に生まれ育ち、ずーっと農業をしております。当地区では色々の活動がありまして、中央に出かけることの難しさを感じております。1 年間、よろしく願いします。

○高知地区：竹内 佳代

女性リーダーとしての活動は最近遠のいています。JA 女性部としての会議等と重なり、つい後回しになります。新たな風を取り入れて皆さんと回せていければいいと思います。

○高吾地区：矢野 靖

会長を受けることになりました。人とのつながりは何ものにも代えがたい財産です。リーダー同士がつながりを広げ、自分の宝物を増やしましょう。

○高南地区：田辺 客子

農家民宿を始めて 13 年になります。元気な高南地区のリーダーの皆さんとこの 1 年何かが出来ればと思っています。

○幡多地区：西村 よし子

女性リーダーの仲間に入ってこそリーダーになれる！！パワーをもらって一歩踏み出そう！！

☆～☆～☆～☆～☆～☆～☆～☆～☆～☆

「嶺北地区農村女性リーダー交流会」

嶺北地区 西村 裕子

平成 24 年度行事計画がスタートしました。本山町のリーダーの家の横にピザ釜が出来たとのことで、さっそく体験しようと、田植えも終わる 6 月 19 日に交流会を計画しましたが、台風接近でやむなく延期です。再度、7 月 3 日に変更すると、またしても大雨です。朝から雷が鳴り迷いましたが、この日を逃すと秋も過ぎます。「誰が雨女！？」と言い合いながら開催しました。

本山町地域おこし協力隊の太下健一さんの指導のもと、ピザ生地の寝かしに約 1 時間。その間に釜に火入れをして 1 時間。徐々にリーダーも集まり、トッピングする具材を切り準備も整いました。ブルーシートの下で、さあ開始です。

寝かした生地を薄く伸ばし、小麦粉で真っ白になりながら、不安だらけの



トッピング。そのまま釜にいれるとあっという間に焼けます。「きれいやね！」「具がはみでちゅう！」などと段々声も弾んできました。途中試食タイムです。「ソースが濃いから控えて！！」「バジルは焦げるので最後がいい！」「チーズが少ない。」等々あちこちからいろいろな意見が飛びかいにぎやかになりました。日頃の行いが良いせいか、いつしか雨も上がり青空が広がってきました。午後 1 時には、試食でお腹いっぱいになりましたが、恒例の持ち寄り料理も並んだお食事会です。

デザートからご飯物まで揃い、色々なピザが焼けて楽しいひと時となりました。家庭では、釜はないけどオーブントースターでも小さいピザにチャレンジすることでしょう。都合で参加できなかったリーダーもいましたが、11名が参加し交流を深め、大石の展望台から棚田を眺めながら次回も会うことを約束し本山町を後にしました。



「とっておきの は・な・し の報告」

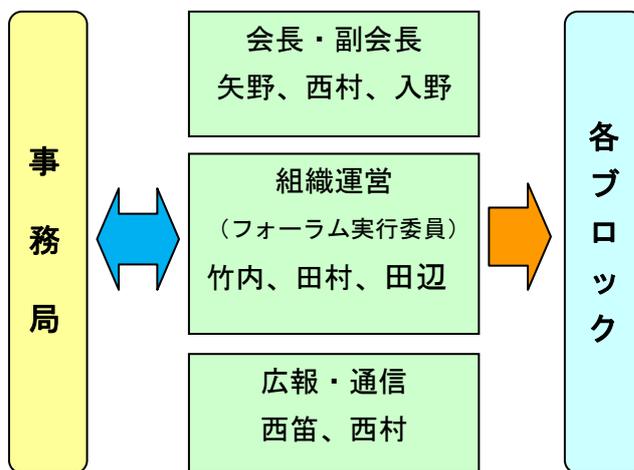
安芸・室戸地区 西笛 千代子

6月27日(水)に田野町ふれあいセンターにおいて、「明日へ男女(とも)に手をたずさえてのつどい」を開催しました。広く一般の人や、役場の職員、J A女性部、園芸女性部の方等に声をかけています。50名くらい集まってくださいました。地元の野菜を使った料理のビュッフェ試食会(毎回好評です)から始まり、今回は6次産業化について学習をしようということで、地域農業推進課の専門技術員の原昌子さんから具体例など専門的なお話を伺い、「十和おかみさん市」の社長である高南地区のリーダーの居長原信子さんに、体験してきた事を具体的にお話していただきました。安芸地区は、まだまだ6次産業化について後進的なので、大変刺激的な講演会でした。自分たちも何かやってみたいという思いを持ちました。



また、ビュッフェの料理は、今年2月26日(日)にヨンデンプラザで行った「安芸マダム直伝! 絶品なす料理」のイベントでパレスホテルの田中シェフから教えていただいた「ピーマンのコロッケ」にも挑戦してみました。

終わって、皆さんがお帰りの際、「とってもよかったよ〜」ってくださり、今年もやって良かったと感じました。



平成24年度の執行体制です。

【編集後記】

今年度もネットワーク通信の編集をパソコン同好会がすることになりました。また、通信もカラー刷りに復活出来ました。パソコンに興味のある人は編集作業を一緒にしてみませんか?今年度もよろしくお願いします。 能勢、松村、島崎、西笛

【お問い合わせ等は事務局まで】

高知県農業振興部環境農業推進課 担当 武井
電話 088(821)4535
ネットワーク通信はホームページでもご覧になれます。<http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/nogyosha/zyosei/>